

5 避難行動の基本方針 [風水害]

(1) 風水害の避難先

風水害は、最新の気象情報や避難情報の発令等について、積極的に情報収集することが重要です。また、避難情報が発令されていない場合においても、危険性を感じた場合には、各自の判断で早めに避難を行うことも重要となります。

避難先・避難経路については、大雨等による道路の通行止めや冠水・土砂崩れの可能性を考慮し、複数の選択肢を設定します。

■風水害時の新涯学区内及び近隣の緊急避難場所

	緊急避難場所	土砂	洪水
1	新涯小学校 【基幹緊急避難場所】	○	○(3階以上)
2	誠之中学校	○	○(3階以上)
3	福山テクノ工業団地一帯	○	○
4	アシードブリュー株式会社(茶山)	×	○
5	新涯交流館	○	×

※基幹緊急避難場所・・・風水害時、各学区で最初に開設する緊急避難場所

※緊急避難場所・・・切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所



《緊急避難場所》

災害から命を守るために避難する場所



《避難所》

災害によって被災した住民が一時的に生活する場所

緊急避難場所と避難所の違いに注意しましょう!

(2) 風水害の避難経路

新涯学区の風水害時の基幹緊急避難場所は「新涯小学校」です。

基幹緊急避難場所の新涯小学校、または緊急避難場所の誠之中学校へは、用水路や倒壊しかけた橋梁などを避けて避難する。また、新涯学区には土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域があるため、避難する際は回避するよう注意する。ペットがいる家庭はペットの避難方法やペットの避難に必要なものも揃えておきましょう。



6 避難行動の基本方針 [地震・津波]

(1) 地震が発生したら

まずは落下物等から、自分の身を守りましょう。揺れがおさまってから、火の始末・避難経路の確保を行い、速やかに避難しましょう。

海岸付近で強い揺れを感じたら、津波の襲来を考え、揺れが弱くても長い時間ゆっくり揺れるようなときは、地震津波の可能性を考えて、すぐに避難してください。

津波からの避難は、できるだけ早く、少しでも高い所へ逃げるのが基本です。 避難先・避難経路については、建物やコンクリート塀の損壊、火事、液状化現象などの可能性を考慮し、複数の選択肢を設定します。



■地震津波災害時の新涯学区内及び近隣の緊急避難場所

	緊急避難場所	地震	津波
1	新涯小学校	○(グラウンド)	○(3階以上)
2	誠之中学校	○(グラウンド)	○(3階以上)
3	福山テクノ工業団地一帯	○	○
4	ローズ&ピア立体駐車場	×	○
5	ガイア新涯店立体駐車場	×	○
6	卸センター会館屋上	×	○
7	アシードブリュー株式会社(茶山)	○	○

※緊急避難場所・・・切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所

※原則は高台など津波が来ない場所への避難です。

(2) 地震・津波災害の避難経路・避難方法

福山市津波ハザードマップなどを活用し、避難方法、避難経路、備蓄品などについて家族やパートナーと話し合っておきましょう。外国籍の人や自力避難が困難な高齢者や障がいのある人がいる家庭、企業においても、避難経路や避難方法を事前に決めておく必要があります。ペットがいる家庭はペットの避難方法やペットの避難に必要なものも揃えておきましょう。

7 避難行動の考え [具体的に気をつけること]

【平常時】

- 最小限の非常時持ち出し品を用意しておきましょう。(P.20参照)
- 家族が離れているときの安全確認の方法を決めておきましょう。
- 災害情報を的確に把握しましょう。

【避難時】

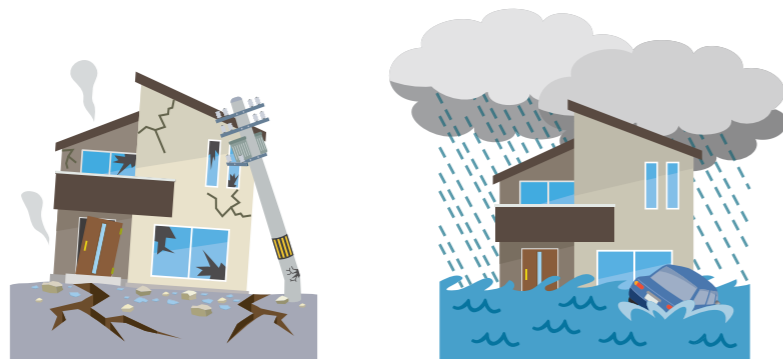
- 落ち着いて速やかに避難行動をとりましょう。
- 原則徒歩で避難しましょう。
- 避難する時は、二人以上での行動を心がけ、近隣の人に避難を促す「声かけ」を行いながら一緒に避難しましょう。
- 「これくらいの雨なら大丈夫。お隣さんも避難していないしまだ大丈夫。」と心理が働く正常性バイアス、同調性バイアスは避難が遅れる原因にもなります。逃げ遅れのないようにしましょう。

《風水害》

- 長靴は水が入ると動きにくくなるため、運動靴等(靴底の厚いもの)にしましょう。
- 浸水している場合は、下水道のマンホールや側溝等に転落しないよう気を付けましょう。
- 飛来物に注意しましょう。

《地震・津波》

- すぐに海岸から離れ、高台や緊急避難場所へ避難しましょう。
- 津波は長時間繰り返すため、一度避難したら自分の判断では戻らないようにしましょう。



8 地域の防災対策

(1) 防災資器材等

防災倉庫(新涯交流館南の第6公園内)

《新涯学区が保有する防災資器材・備蓄品》

	物資名	数量		物資名	数量	
あ	あら縄	3	は	パール	7	
	アルミ温熱シート	51		はかり	1	
	一輪車	2		発電器	3	
	ウォータータンク	50		バリケード	5	
か	カセットガスボンベ	50	番線	180		
	紙コップ	500	番線切り	2		
	かなづち	1	ハンドマイク	1		
	カラーコーン	5	ハンマー	6		
	携帯用トイレ	317	ブルーシート	8		
	結束バンド	100	ヘルメット	5		
	コードリール	2	保存食	960		
さ	ジャッキ	3	ま	メガホン	6	
	じょれん	1		ら	リヤカー(折りたたみ式)	2
	スコップ	11		ロープ	9	
	すのこ	1				
た	担架	5				
	担架用 竹棒	19				
	担架用 毛布	7				
	段ボールベッド	4				
	チェーンソー	1				
	つるはし	1				
	テント(小型)	1				
	投光器	6				
	投光器スタンドセット	1				
	土のう袋	370				
	な	寝袋(アルミ製)	129			
のこぎり		2				

(2) 自主防災訓練の実施

災害発生時、地域住民が「新涯学区防災避難計画」に沿って適切な行動ができるよう、市や消防局等とも連携しながら、次の訓練を中心とした自主防災訓練を毎年度実施します。

- ア. 避難訓練(避難行動要支援者の支援を含む)
- イ. 情報収集・伝達訓練
- ウ. 応急訓練
- エ. 給食・給水訓練
- オ. 啓発活動

訓練の実施後は、訓練結果を検証し、次回訓練に反映するなど、定期的に活動内容を見直し、必要があれば「新涯学区防災避難計画」の見直しを行います。

(3) 資器材, 器具等の点検

活動体制の各班を中心に、資器材, 器具等の点検を定期的に実施します。

内容	時期
消火用器具の点検・整備	防災訓練前など
防災資機材・救出用器具の点検・整備	防災訓練前など
避難経路の点検・整備	毎年度1回
給食・給水器具の点検・整備	防災訓練前など

(4) 避難行動要支援者への支援体制の整備

町内会と民生委員を中心に、避難行動要支援者の支援体制を整備します。



(5) 活動体制(地震・津波 / 風水害)

災害時には、自主防災協議会だけでなく学区が一丸となって対応する必要があるため、平常時から連携を取り合って顔の見える関係を深めておくことが大切です。

内容	団体名	平常時の主な活動	災害時の主な活動
総務班	自主防災協議会	防災計画の策定 防災訓練・啓発活動 行政との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・全体調整 ・情報収集, 状況把握 ・市からの情報伝達 ・地域ボランティアへの対応 ・町内会へ情報伝達
	教育施設	防災訓練・防災教育	
情報班	新涯交流館	各事業の企画立案 防災啓発活動	
	町内会連合会	危険箇所のあらい出し	
避難誘導班	単位町内会	町内会単位の防災訓練 公園などの施設点検 避難経路の確認 避難行動要支援者への見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の避難誘導 ・子ども, 赤ちゃん連れの住民の避難誘導 ・避難行動要支援者の避難誘導
	民生・児童委員協議会		
	小学校PTA	通学路の安全点検 通学路の危険箇所のあらい出し	
	子ども会育成連絡協議会	通学路の交通指導	
	交通安全自治会	行事ごとの交通安全指導 道路の安全点検	
福祉班	福祉を高める会	誰もが安心して暮らせるための 住民活動 支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所の運営 ・避難所の運営
	ボランティアの会		
給食・給水班	女性会	防災訓練・啓発活動への参加 防災食についての研究	<ul style="list-style-type: none"> ・炊き出し等の給食, 給水活動
	公衆衛生推進委員会		
	新涯生活学校		
救出・救護班	体育会	防災訓練・啓発活動への参加 施設や避難経路の安全点検 器具の整備, 点検, 防火啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火 ・負傷者の応急手当 ・救護所への搬送 ・救出活動
	青少年育成員協議会		
	防犯組合		
	南防火協会新涯支部		
	福山市消防団 川口分団第三班	消火活動・消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・出動・出務要請があるため, 含まない
	みぎわ会	防災訓練・啓発活動への参加	

(6) チェックリスト

【地域の危険な場所チェックリスト】

次の項目にチェックしながら、「地域の危険な箇所」や「地域で起こりそうな災害」を確認し、その結果を地域で情報共有しましょう。(地域によっては関係のない項目がありますが、防災対策の参考としてください。)

項目	チェック欄
がけ崩れの危険性がある場所はないか	
がけ崩れなどが起こった場合に土砂が広がると考えられるのはどの範囲か	
海岸や河川等がどこにあるか	
防潮堤や河川堤防, 水門の場所はどこか, 状況は(老朽化・脆弱性等)	
海拔が著しく低い場所はあるか	
津波で浸水が想定されているのはどの範囲か	
河川の河床より低い場所(天井川)はあるか	
決壊しそうな(したことがある)河川はあるか	
洪水で浸水が考えられるのはどの範囲か	
土地が陥没しそうなところはないか	
大雨が降った場合に, 浸水しそうな(浸水したことがある)場所はどこか	
地震で倒壊の可能性のあるブロック塀や電柱, 街灯, 大木などはないか	
地震で落下しそうな看板などはないか	
高層建築物などのガラスが割れて, 飛散しそうな場所はないか	
マンホールや貯水槽のフタは大丈夫か(人が落下しそうな場所はないか)	
過去に災害が発生した場所があるか	
危険物や化学薬品等を扱っている事業所はないか	



【自主防災活動(共助)チェックリスト】

災害に備えて, 次の項目を一つずつ点検してみましょう

項目	チェック欄	
基本活動	災害発生時に自主防災組織が機能する体制ができているか	
	住民が積極的に防災活動に参加しているか	
	地域住民に正確で分かりやすい防災情報の提供ができているか	
	女性や高齢者, 障がいのある人の意見が地域防災活動に反映できているか	
	定期的に防災訓練を実施しているか	
	防災訓練の際に消防局など専門的な人の意見も参考にしているか	
	過去の訓練を検証し, 適宜, 見直しや新たな訓練の導入を心がけているか	
自主防本部	災害時に自主防本部を, いつ誰がどこに設置するか決められているか	
	自主防本部や各班の行動マニュアル(行動の取り決め)はできているか	
	自主防本部での情報通信体制は確保されているか	
	災害時に地域の情報を収集(本部へ報告)する方法は決められているか	
避難体制	各種防災関係書類(組織台帳, 防災資器材台帳, 避難行動要支援者台帳)は作成されているか	
	過去の災害実績や土地利用などを踏まえた防災マップが作られているか	
	地域住民の具体的な避難計画(緊急避難場所・避難経路等)はできているか	
防災倉庫 資器材等	地域で避難する際のリーダーや声かけのルールが決められているか	
	自主防本部で必要な防災用品が準備・保管されているか	
	常時使用できる管理体制になっているか(複数人で鍵を管理するなど)	
	定期的な点検がされているか	
初期消化	食料・飲料水は, 適宜更新されているか	
	地域住民は, 消火器の使用法やバケツリレーなどの消火方法を理解しているか	
救出救護	建物倒壊時の負傷者救出のための道具は用意されているか	
	負傷者を救護所まで搬送する方法は決められているか	

【わが家の防災力(自助)チェックリスト】

災害に備えて、次の項目を一つずつ点検してみましょう

項目		チェック欄
全般	防災について、家族で話し合いをしているか	
	緊急避難場所までの避難経路を決めているか	
	家族が離れ離れになったときの連絡方法を決めているか	
	非常時持ち出し品を準備しているか	
	地域で発生しそうな災害を把握しているか	
	家の中の避難通路を確保しているか(物を置いていないか)	
	避難に関する情報の入手方法を把握しているか	
	隣近所とコミュニケーションをとっているか	
地震	自主防災組織の活動に参加しているか	
	自宅の耐震化診断や耐震化の対応はできているか	
	家具等の転倒防止策を行っているか	
	寝室や子ども部屋に転倒しやすい家具等を置いていないか	
	緊急地震速報がでた場合の対応を理解しているか	
	地震が発生した場合の行動を理解しているか	
風水害	津波ハザードマップを理解しているか	
	側溝や排水溝を掃除しているか	
	雨どいに落ち葉や土が詰まっていないか	
	がけの近くを寝室にしていないか	
	気象情報を日頃から注意しているか	
	土砂災害の前兆現象を知っているか	
火災	水害ハザードマップを理解しているか	
	住宅用火災警報器を設置しているか	
	防災品や耐震機能付きの家電やガス器具を使っているか	
	ブレーカーの場所や操作方法を知っているか	
	消火器を設置し、使い方を知っているか	
	119番通報の要領を知っているか	
	電気コンセントを定期的に掃除しているか	

(7)家庭での防災・減災対策

地域で災害に強いまちづくりを進めるためには、まずは家庭で日頃から準備を行っておく必要があります。また、避難行動を行う為には、普段から健康に留意し、避難場所まで自分の力で移動できる体力をつけておくことも大切です。

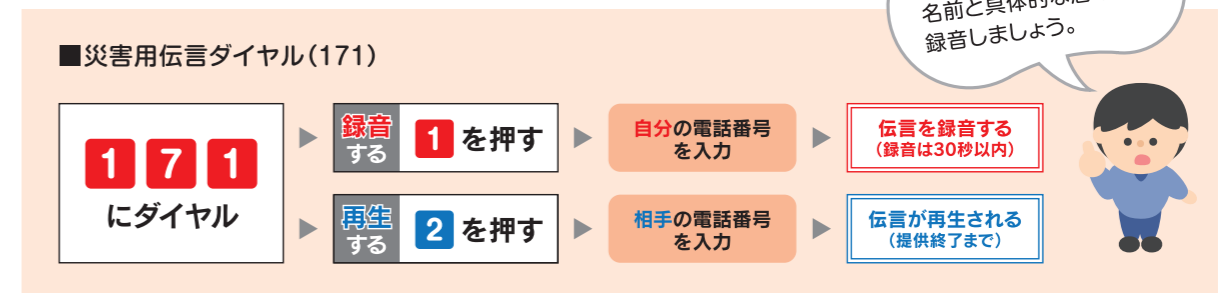
〈Ⅰ〉避難経路の確認

自宅や勤務先などから安全に避難できる緊急避難場所や避難経路などを確認しておきます。地域で発生しそうな災害は何か、災害によりどんな被害を受けるのかなどを想像しながら、状況に応じて安全に避難できるように複数の避難経路を確認します。

〈Ⅱ〉家族や友人との連絡方法の確認

災害が発生したとき、家族や友人の安否が確認できるよう、家庭で連絡方法を話し合って決めておきます。

(1)災害用伝言ダイヤル「171」を利用する。



(2)携帯電話の「災害用伝言板」を利用する。

震度6以上の地震など大きな災害が発生したとき、携帯電話上に「災害用伝言板」が設けられます。

伝言の録音	伝言の確認
①トップ画面の「災害用伝言板」を選択	①トップ画面の「災害用伝言板」を選択
②「災害用伝言板」の画面から「登録」を選択	②「災害用伝言板」の画面から「確認」を選択
③伝えたい項目を選択(書き込みもできる)	③相手の携帯電話番号を入れる。
④その画面で「登録」を選択	④その画面で「検索」を選択
⑤伝言の登録完了	⑤伝言の検索結果が表示される。

〈Ⅲ〉非常時持ち出し品の準備

家族構成に合わせて、非常時持ち出し品を必要な量だけ用意し、すぐに持ち出せる場所に保管しておきます。

《非常時持ち出し品チェックリスト》

分類	項目
食料品 ※3日分が目安 (できれば1週間分)	<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 乾パン <input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> 栄養補助食品 <input type="checkbox"/> アメ・チョコレート <input type="checkbox"/> 離乳食 <input type="checkbox"/> 粉ミルク <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
生活用品	<input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> ラップ <input type="checkbox"/> ティッシュ <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく <input type="checkbox"/> 充電器 <input type="checkbox"/> 予備電池(モバイルバッテリー) <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 簡易トイレ・紙おむつ(3日分が目安) <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
医療・衛生用品	<input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 包帯 <input type="checkbox"/> ガーゼ <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> お薬手帳 <input type="checkbox"/> 処方薬 <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
感染症対策用品	<input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> アルコール手指消毒薬 <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
貴重品	<input type="checkbox"/> 現金(小銭も忘れずに) <input type="checkbox"/> 通帳 <input type="checkbox"/> 保険証 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 身分証 <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
衣料品	<input type="checkbox"/> 下着 <input type="checkbox"/> 靴下 <input type="checkbox"/> 厚手の手袋 <input type="checkbox"/> 長袖上着 <input type="checkbox"/> 長ズボン <input type="checkbox"/> 防寒具 <input type="checkbox"/> 雨ガッパ・雨具 <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
避難用具	<input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> 防災頭巾 <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
ペット用品	<input type="checkbox"/> ケージ・クレート <input type="checkbox"/> 首輪・リード <input type="checkbox"/> ペットシート <input type="checkbox"/> エサ・水・おやつ <input type="checkbox"/> フードボウル <input type="checkbox"/> 薬・療法食 <input type="checkbox"/> ゴミ袋(匂いが抑えられるものが好ましい) <input type="checkbox"/> おもちゃ <input type="checkbox"/> ワクチン証明書 <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()
わが家の持ち出し品	<input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> () <input type="checkbox"/> ()

※リストはあくまでも参考です。()内に必要なものを追加記入するなど、各家庭で必要なものを準備しましょう。

〈Ⅳ〉家の中や周りの点検・補強

(1) 家の中の点検

- ・タンス, 食器棚, 冷蔵庫, テレビなどの家具の配置場所を見直す。または, 転倒防止器具などで固定する。
- ・食器棚に扉開放防止の器具を取り付ける。
- ・ガラスに飛散防止フィルムを貼る。

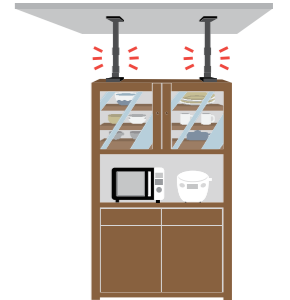
(2) 家の周囲の点検

- ・アンテナの補強
- ・プロパンガスやエアコンの室外機等の固定
- ・非常用通路の確保(玄関周りなど避難経路に物を置かない。)

(3) 自宅の耐震対策

- ・耐震診断を受ける。
- ・耐震補強を行う。

(木造住宅の耐震診断・改修の補助については、福山市建設局 建築部 建築指導課 928-1103へ相談)



〈Ⅴ〉情報の収集

- ・気象庁から発表される情報などに注意する。
 - ・福山市から避難指示等が発令された場合, 速やかに指示に従って適切に行動する。
 - ・自らもテレビ, ラジオなどを利用して情報収集を行い, 避難が必要と判断した場合は, 自主的に避難する。
 - ・日頃から, 国土交通省芦田川水系ライブカメラ, 国土交通省川の防災情報, 福山港一文字防潮堤ライブカメラ(広島わんがんカメラ)を見る方法を知っておきましょう。
 - ・LINEやX(旧Twitter)などのSNSも災害時の情報収集や連絡手段として有効です。
- ※悪質なデマや誤った情報には注意が必要です。

福山市からの避難情報の発令や伝達は, 次の方法で行われます。

- 携帯電話, スマートフォンによる緊急速報メール
- ふくやま防災メール配信サービスによるメール配信
- 災害情報電話通報サービス(固定電話の電話番号登録が必要です。)
 - ※携帯電話やスマートフォンをお持ちでない方, 高齢者などの避難行動要支援者が対象です。
- 福山市広報車や消防車両などによる広報
- 福山市防災行政無線(サイレン, 音声伝達)



《情報の入手先》

広島県防災Web (ホームページ)



広島県防災Webでは、県内の土砂災害、洪水、高潮・津波被害、ため池浸水のハザードマップが確認可能です。

また、気象情報、雨量や水位の観測状況のほかにも地震情報・津波情報などさまざまな情報についても入手可能です。

広島県防災Web 検索

気象庁キキクル (あなたの街の防災情報)



大雨による災害発生の危険度の高まりを地図上で確認できる「危険度分布」などを見ることができます。

土砂災害、浸水害、洪水災害からあなたやご家族の命を守るための情報のページです。

キキクル 検索

広島わんがんカメラ



広島わんがんカメラは、広島県内の湾岸道路に設置されている定点カメラで撮影された写真を10分ごとに更新し、閲覧することができます。

—文字堤防ポートパーク方面などを見ることができます。

広島わんがんカメラ 検索

芦田川水系 ライブカメラ



サイトの地図上の観測所カメラのアイコンを選択すると、10分ごとに更新された画像が表示されます。

最新の河川映像と近隣観測所の雨量・水位を提供しています。

芦田川ライブカメラ 検索

【参考】ふくやま防災メールの登録方法

①次の登録用アドレスへアクセス

bousai.fukuyama-city@raidan2.speechan.jp

または、右のQRコードを読み取って、空メールを送信する。
②返信された「メールサービス本登録のご案内メール」から



登録画面へアクセスし、利用規約を確認のうえ、「同意する」を押す。(携帯電話に迷惑メールの設定をしている場合などは、設定変更が必要な場合があります。)

③配信を希望する地域を選択し登録する。

④「本登録完了のお知らせメール」が届いたら登録完了です。